

ランゲンゼルボルト・プロテスタント教会幼稚園・保育所

この園では、子ども達の希望を取り入れて、園庭を変化に富んだ自然いっぱいの庭につくりかえました。新しい園庭は子ども達の様々な興味を引き出し、たくさんの驚きや喜びを生み出しています。子ども達は自然とのふれあいのなかで、多様な生きものがいることのすばらしさを深く理解するようになりました。自然豊かな園庭にしたことで子ども達の環境意識が高まったと保護者に大好評です。

都市公園「多世代広場」

この広場は市民の要望で、一般的な都市公園から、乳幼児から高齢者まであらゆる世代が楽しめる場所に改善されました。地域の自然を取り込むことをコンセプトに、大きな木や近くを流れる小川が敷地内に加えられました。たくさんの草花が咲く広場では様々な年代の子どもと一緒に仲良く遊ぶようになりました。改修から4年、広場は世代を超えた人々が集まるコミュニティの中心的な場所となっています。

自然体験園 ヴィラ・レーゲンボーゲン幼稚園・保育所

この園は、地球に優しい園づくりをコンセプトに園庭の改修を行いました。自然に詳しい「自然景観設計士」の協力のもと、丘やトンネルをつくり、地域在来の草や木を植えました。作業には保護者をはじめ多くの周辺住民も加わりました。園には約20カ国の異なる国籍をもつ子ども達が通っています。園庭で一緒に遊ぶことで、国籍を超えて思いやる心が育っていると保護者から高い評価を得ています。

ヘッセン州政府社会省家庭部

ヘッセン州は、0歳～10歳までを対象とした発達・教育計画に沿って保育を推進しています。環境意識の発達を促すために、五感を使った自然とのふれあいや、自然の仕組みなどについて教えています。また、持続可能な発展について学ばせるイニシアティブなども実施しています。訪問では、ドイツにおける保育制度や自然とのふれあいと子どもの発育に関するレクチャーをしていただく予定です。



GERMANY

訪問予定の 幼稚園・保育所など ドイツ編



平成25年6月24日(月)～30日(日) 7日間

ご旅行代金

420,000円(お1人様あたり)

エコノミークラス

2名1室ご利用

朝食5回、昼食4回付

別途、空港税、燃油サーチャージ等がかかります

募集人員

20名様(最少催行人員:12名様)

募集締切

平成25年5月8日(水)

添乗員は同行しませんが、
団長と通訳(現地より)が同行して、
旅のお手伝いをいたします

ガラスヒュッテン森の幼稚園

ドレックスパツェン協会が運営するこの森の幼稚園は、森のなかで自由に安全に遊びながら、様々な体験を通して心身の健全な発達を促すことを目的としています。森のなかには発想力を引き出す素材でいっぱいです。子ども達は森での遊びを通じて、野生の生きものたちの営みやつながり、四季の変化、物質の循環などを実体験から学びます。日々成長する我が子の姿に保護者も大満足です。

マルティン・ルッター・キング幼稚園

この幼稚園は「オープンであること」をモットーとした保育に取り組んでいます。子ども達に前向きでオープンな心を養ってもらうために、遊びのなかでたくさんの新しいことに出会う工夫をしています。身近な環境で安心して創造性に富んだ遊びができる自然がたっぷりの園庭は、このモットーの実践に大きく貢献しています。保護者からの支持も厚く、入園希望者は増加の一途をたどっています。

カペスガルテン・ペンスハイム保育所

この保育所は、ドアを開けると自然がたっぷりなモットーに、「持続可能な社会にむけて」をコンセプトとした保育を行っています。自然を活かした施設づくりにも熱心で、屋上緑化、太陽光発電などを行っています。こうした取り組みが認められ、カール・キューベル子どもと家族財団*の「ヘッセン州これからの教育のあり方」賞を受賞しました。現在、入園希望者は増加の一途をたどっています。

*カール・キューベル子どもと家族財団は、生活の質の向上に資するために万民に教育の機会を与えることを目的に1972年創設された団体。「ヘッセン州これからの教育のあり方」賞は、持続可能な社会づくり教育・自然体験などを実践している施設を対象としたもの。

ベルグ通り自然保護センター

このセンターは環境教育と自然体験のための施設です。人と環境に優しいユニバーサルデザインの建物には、先進的な環境技術が多く用いられています。また屋外には、森やヒースの咲く野原、カエルの池など様々な野生の生きものがくらすことができますよう工夫がなされています。そのほか自然素材の遊具や農園もあり、自然体験の場として幼稚園・保育所などに様々なプログラムを提供しています。



ドイツ編 日程

日次	月日曜	発着・滞在地	時刻	交通機関	スケジュール	食事
1	6/24(月)	東京(成田)発 フランクフルト着 ハーナウ着	昼 午後 夜	航空機 専用車	空路、フランクフルトへ 空港着後、ハーナウのホテルへ(約30km) 【ハーナウ泊】	朝× 昼機 夕機
2	6/25(火)	ハーナウ発 ランゲンゼルボルト着 ランゲンゼルボルト発 ビュディングゲン着 ビュディングゲン発 シュタイナウ着 シュタイナウ発 ハーナウ着	午前 午後 午後 午後 夕刻	専用車	陸路、ランゲンゼルボルトへ(約10km) ●ランゲンゼルボルト・プロテスタント協会幼稚園・保育所を見学 陸路、ビュディングゲンへ(約20km) ●都市公園「多世代広場」を見学 陸路、シュタイナウへ(約25km) ○シュタイナウ市内を自由見学 陸路、ハーナウへ(約40km) 【ハーナウ泊】	朝○ 昼○ 夕×
3	6/26(水)	ハーナウ発 ブーツパッハ着 ブーツパッハ発 ヴィースバーデン着	午前 午後 夕刻	専用車	陸路、ブーツパッハへ(約45km) ●自然体験園ヴィラ・レーゲンボーゲン幼稚園・保育所を見学 陸路、ヴィースバーデンへ(約60km) ●ヘッセン州政府社会省家族部にてレクチャー ○ヴィースバーデン市内を車窓より見学 【ヴィースバーデン泊】	朝○ 昼○ 夕×
4	6/27(木)	ヴィースバーデン発 グラスヒュッテン着 グラスヒュッテン発 ユーゲンハイム着 ユーゲンハイム発 ヴィースバーデン着	午前 午後 午後	専用車	陸路、グラスヒュッテン方面へ(約20km) ●グラスヒュッテン森の幼稚園を見学 陸路、ユーゲンハイムへ(約65km) ●マルティン・ルッター・キング幼稚園を見学 陸路、ヴィースバーデンへ(約30km) 【ヴィースバーデン泊】	朝○ 昼○ 夕×
5	6/28(金)	ヴィースバーデン発 ベンスハイム着 ベンスハイム発 ハイデルベルク着	午前 午後 午後	専用車	陸路、ベンスハイムへ(約50km) ●カペスガルテン・ベンスハイム保育所を見学 ●ベルグ通り自然保護センターを見学 陸路、ハイデルベルクへ(約30km) ○ハイデルベルク城(入場)を見学 【ハイデルベルク泊】	朝○ 昼○ 夕×
6	6/29(土)	ハイデルベルク滞 ハイデルベルク発 フランクフルト着 フランクフルト発	終日 午後 夜 夜	専用車 航空機	○ハイデルベルク市内などを自由見学 陸路、フランクフルト空港へ(約70km) 空港にて意見交換会 空路、帰国の途へ 【機内泊】	朝○ 昼× 夕機
7	6/30(日)	東京(成田)着	午後		着後、解散	朝機

[略号] 朝…朝食、昼…昼食、夕…夕食、機…機内食 食事:朝5回、昼4回、夕0回(機内食を除く) [時間帯の目安] 早朝4:01~6:00 朝6:01~8:00 午前8:01~12:00 午後12:01~18:00 (昼12:01~14:00 夕刻16:01~18:00) 夜18:01~23:00 深夜23:01~4:00

メルヘン街道の「ハーナウ」、「シュタイナウ」 古城街道の「ハイデルベルク」など

ハーナウはグリム兄弟が生まれたメルヘン街道の起点です。広場には兄弟の像があります。シュタイナウはこのメルヘン街道と木組みの家街道との交差点にある街で、グリム兄弟が少年時代を過ごした家やグリム博物館になっているシュタイナウ城もあります。ヘッセン州の州都ヴィースバーデンは歴史ある温泉保養地です。100年の歴史を誇る壮麗なカイザー・フリードリヒ皇帝浴場が有名です。ドイツ最古の大学の街ハイデルベルク。古城からの眺めが旅情をそそります。



利用予定航空会社:
日本航空(JAL)/エコノミークラス
利用予定ホテル:
ハーナウ ARCADIA HANAU;
ヴィースバーデン NH AUKAMM;
ハイデルベルク LEONARDO CITY
※上記スケジュールは平成25年02月1日現在のものです。発着日時及び交通機関は諸事情により、変更になる場合がございます。予めご了承ください。お申し込みは添付の申込書にてお願いします。※航空機の座席配列や空港での個人チェックインに伴い、同行者の方でも隣りあわせにならない場合があります。